



2023年10月16日

各 位

会 社 名 株式会社 鉄人化計画
代表者名 代表取締役社長 根来 拓也
(証券コード2404 東証スタンダード)
問合せ先 常務取締役 管理本部長 浦野 敏男
(TEL 03-3793-5111)

特別損失の計上及び連結業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、特別損失の計上を決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、当社は、本日付「2023年8月期決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表した2023年8月期(2022年9月1日～2023年8月31日)の連結業績につきまして、前期実績値(2022年8月期(2021年9月1日～2022年8月31日))との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、当社は当該期間に係る業績予想を公表していないため、増減につきましては実績値との比較になっております。

記

1. 特別損失の計上

2023年8月期第4四半期連結会計期間において、投資額の回収が長期に及ぶと判断した店舗の店舗建物設備等について「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損損失68百万円を計上いたします。

2. 連結業績の前期実績値との差異

(1) 2022年8月期通期連結業績の前期実績との差異

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前期実績値(A) (2022年8月期)	5,878	△ 261	△ 218	32	2 円 45 銭
当期実績値(B) (2023年8月期)	6,592	△ 83	3	5	0 円 42 銭
増 減 額(B-A)	713	177	214	△ 26	△2 円 3 銭
増 減 率(%)	12.1	—	—	△ 82.8	△ 82.8

(2) 差異の理由

2023年8月期通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染の影響により主力であるカラオケルーム運営事業の業績推移が例年と大きく異なる状況が続いていたことから合理的な業績予想の算定を行うことが困難であると判断し未定としておりました。

2023年8月期は、第1四半期中に感染拡大防止と社会経済活動の両立を図る政策（With コロナ）への転換となったことにより、更に、第三四半期中にマスク着用の自由化と新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが「5類」へ移行したことにより、段階的に社会経済活動が正常化に向かったことで緩やかながらカラオケルーム運営事業の業績が回復傾向となりました。

また、飲食事業の業績においては、早い段階での回復傾向となり、美容事業においても新卒者の採用実施と積極的な新規出店が業績を押し上げたことにより、下期以降において一定の利益を計上することとなりました。

以 上